

ステイフリーリッシュ

作詞・作曲・編曲 カンダマサヨシ 歌 初音ミク

閉じた踏切の向こう側で
「ラッキーだった」なんて言う いつもの朝
明日も同じように越えられるのかな
遮られる日が来る事を恐れてた

いつでも駆け足ばかり流れてく日々に
追い立てられて 考えもせずに
僕も（キミも）いつも（なにも）見ないふり

立ち止まらない事は 本当に幸運か
ひとり取り残される事が怖いだけだろう

弱虫
どうにもならない感情ばかり
叫び出したい孤独な夜
「間違えなかった」なんて そんなこと
周りに合わせただけ イミテーション
ひとりでいたい ひとりじゃられない
二律背反 ふらついて
ようやく出会えた景色もあるさ
遠回りしようか ステイフリーリッシュ

閉じた踏切で立ち止まる
置いて行かれる そんな風に感じていた
だけど立ち止まらなければ出会えなかった
遮断機があがるその先の風景に

いつだって正しさばかりとらわれ続けて
誰かの影に隠れてばかりじゃ
僕の（キミの）声は（ずっと）届かない

遥か先を行く人々を見送って
行く先決めずに一歩目を 赴くままに

始めよう
どうにもならない現実ばかり
押し付けられた価値観が
連れてく未来に興味はない
自分のための 自分でいたい
夢みていたい 夢に焦がれたい
孤独が僕を蝕んでも
答えはいつも手の中に
遠回りでもいい ステイフリーリッシュ 進め

いつからか 自分の言葉で
自分の気持ち 話せない
借り物の言葉は楽で
好きも悩みも 他人事に

傷つかない事は 本当に幸運か
本音をなくした日々なんて意味はあるか

吐き捨ろ
どうにもならない感情ばかり
叫び出したい孤独な夜
「間違えなかった」なんて そんなこと
周りに合わせただけ イミテーション
ひとりでいたい ひとりじゃられない
二律背反 ふらついて
ようやく出会えた景色もあるさ
遠回りしようか ステイフリーリッシュ 進め

未来はその先に ステイフリーリッシュ